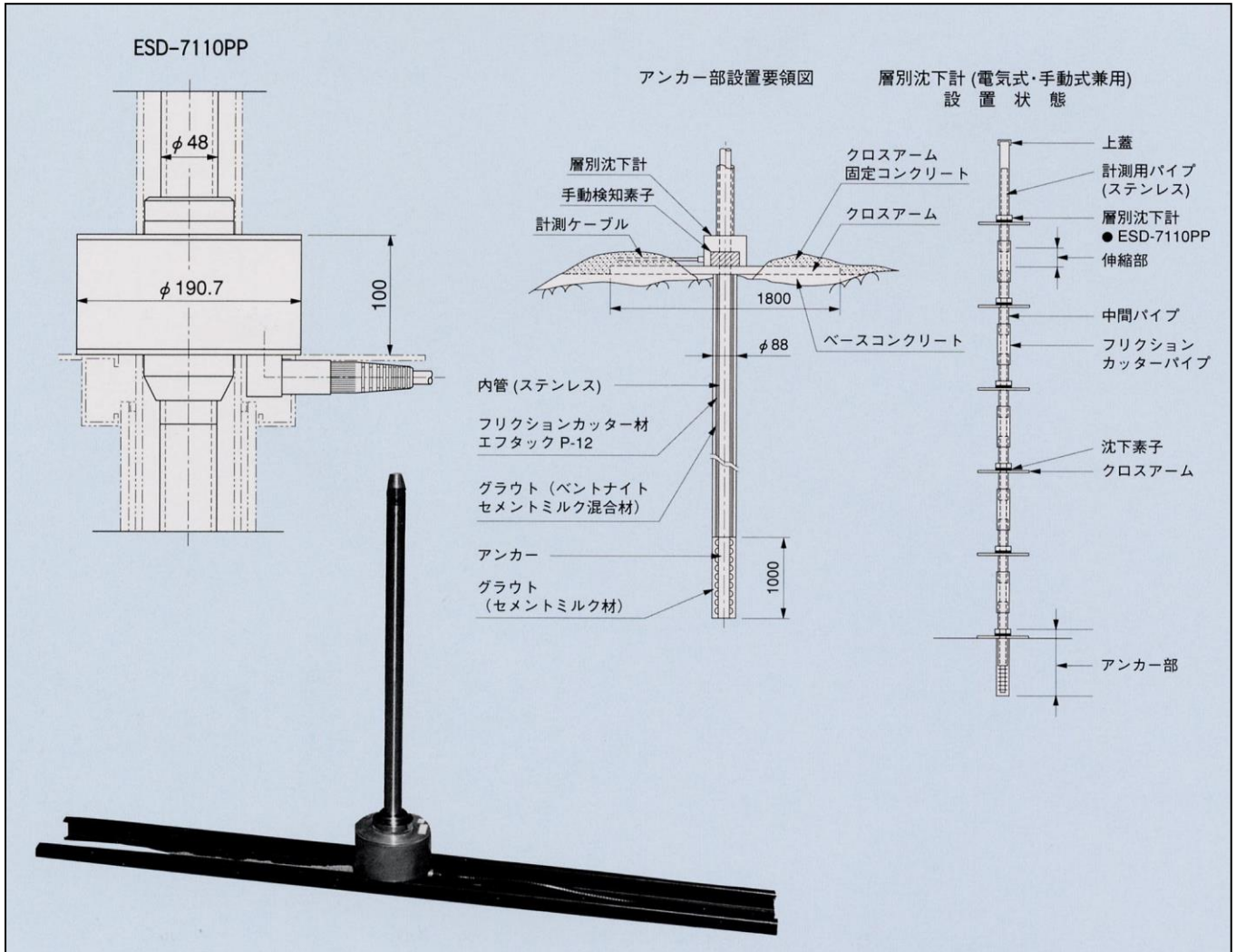


沈下計測

# 層別沈下計 (電気・手動計測両用タイプ)

フィリダム工事や高盛土工事などで、堤体中や盛土の層ごとの沈下を測定する層別沈下計です。最深部を固定点とする計測ロッドにパイプ外面をガイドにし、沈下計が移動した移動量を摺動抵抗で測定します。さらに沈下計には沈下素子がセットされており、検出器をパイプ内に上方から吊りおろして沈下素子の位置を探索し、移動量を測定する事ができます。沈下量を二種の方法で確認できます。なお、手動測定には、探索子・指示計・メジャーケーブル・ケーブルドラムが必要となります。



名称	層別沈下計(電気・手動計測両用タイプ)
型式	ESD-7110PP
測定範囲	10 cm, 100 cm
変換方式	摺動抵抗
非直線性	1.0 % F.S 以内
温度特性	0.05 %/℃以下
許容温度範囲	-30 ℃ ~ +80 ℃
絶縁抵抗	50 MΩ以上
使用ケーブル	SC-DT (一括シールド EP ゴム絶縁クロロプレンキャブタイヤケーブル) SC-DTT (タフレックス外装、一括シールド EP ゴム絶縁クロロプレンキャブタイヤケーブル)
使用測定器	EMシリーズ, ECシリーズ, ELWシリーズ